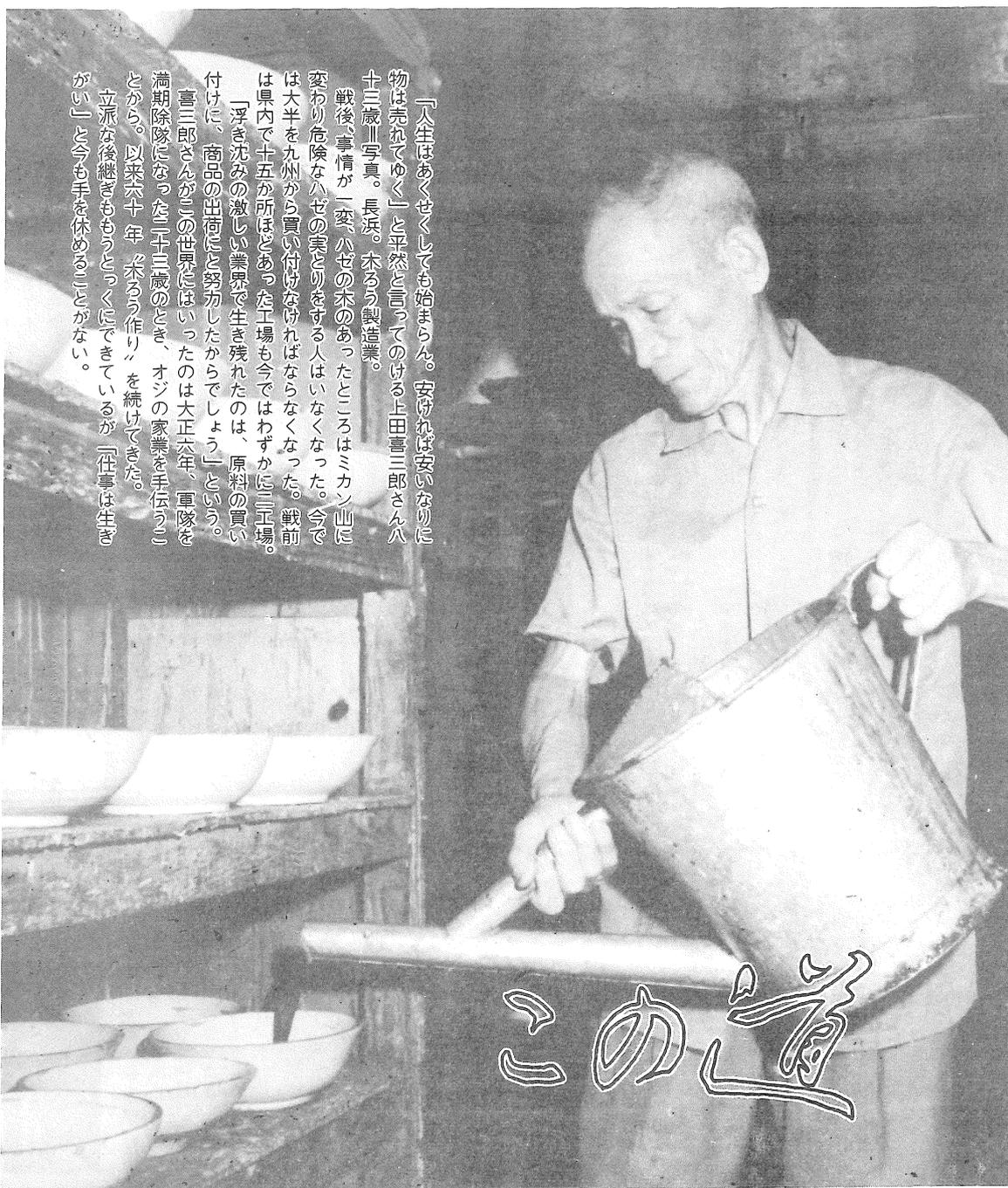


広報 ながはま 9月号



「人生はあくせくしても始まらない。安ければ安いなりに物は売れてゆく」と平然と言っている上田喜三郎さん八十三歳。写真。長浜。木ろり製造業。

戦後、事情が一変、八歳の末のあったところはミカン山に変わり危険な八歳の末と切りをすればならなくなった。今では大半を九州から買い付けなければならなくなった。戦前は県内で十五か所ほどあった工場も今ではわずかに三工場。浮き沈みの激しい業界で生き残れたのは、原料の買い付けに、商品の出荷にと努力したからでしょう」という。

喜三郎さんがこの世界にはいったのは大正六年、軍隊を満期除隊になった二十三歳のとき、オジの家業を手伝うこととから。以來六十年、木ろり作りを続けてきた。

立派な後継ぎももうとっくにできているが「仕事は生きがい」と今も手を休めることがない。

この道



98歳と94歳

長寿一番にニッコリ

なんと言ったらって、幸福に長生きできる。ことほどめでたいことはない。八月十日現在の町内の最長寿者は、女性では仁久の山崎チヨノさん九十八歳。写真左、男性では下須戒の小林藤吉さん九十四歳。山崎さんは来年十二月には、ここ当分記憶にない百歳の人の誕生となる人。

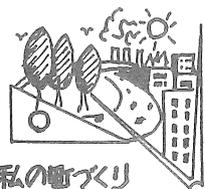
ひよっこり、ご両人を訪問してみると、チヨノおばあちゃんは六十七歳の子どもさんと銭湯から帰ってきたばかりのところ。手、足、耳、目いづれも良好。二人暮し。一方の藤吉おじいちゃんは、やや足が不自由なため横になつて休息中。血色良好、目もメガネがあれば上々だが耳は遠い。七人家族。長寿のご利益にあやかる意味も合わせて、その秘けつ(?)のほどを伺つてみると……

〔チヨノさん〕信仰を何よりも尊び、それが生きがい。曲がつたことが大さらい。小食だが好ききらいはない。

〔藤吉さん〕毎日卯酒一合を欠かしたことがない。好ききらいなく大食家。タバコもスパスパ。楽天的で人づきあいの良い方。毎朝晩お大師さまに心経をあげるという。

性格、食事は皮肉にも正反対のようだが、男と女も正反対、これでよいのかも……。

ちなみに、町内の九十歳以上の方は二十九人。みなさん真にめでたい人生でありますように……。



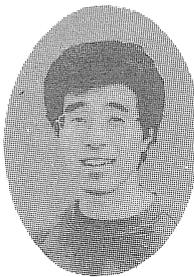
私の町づくり

最近、人口の減少しつつある長浜町で、青年の数はふえつつあるのではないのでしょうか。都会で働いていた若者が都会がいやで帰って来たとか、学校を卒業しても、長浜を離れずに長浜で働く者、また働く場所は松山、大洲などでも長浜に住んで通勤している者など、多くの若者が長浜に住んでいるのではないのでしょうか。

私も長浜に住んでいる一人の若者として「私の町づくり」について考えてみたいと思います。

これからの時代は、生涯教育の時代だ、と言うことをよく耳にします。学校教育を終えて社会人として社会へ出ても、生涯学習が必要だということだそうです。

この町背負える若者に



丸井 清隆

長浜・鉄工業

私たち青年の間に学ぶべきことは、数多くあると思います。そのためには、仲間が必要だと思えます。スポーツをするにも、いろいろな学習、その他何をするにも仲間は必要です。青年団、野球とかバレーボールなどのスポーツ、趣味的な集まりなど、仲間づくりの場は多いと思います。それらに参加することによって、友情が生まれ、多くの友達ができ、そして自己をみがぐることによって、人間としての大切な知識を吸収できるのではないのでしょうか。

私は今、青年団、青年大学の活動に参加しています。これらの活動を通じて、多くの友達ができ、そして私たちに住んでいくのは、長浜町です。政治、経済、その他多くのことが学習できました。

青年期に養われた協調性、社会性、人間性、その他多くのことは、これから社会人として生きて行く私たちにとって一番大切なことではないのでしょうか。だから、この時期には色々な学習、経験が必要であり、人生経験を積んだ人達の話の聞いたり、同じ年代の人と話し合ったりすることにより、一般的な知識を身につけ、自分自身を鍛え、自己を確立することができるとは思いません。

青春は二度とこないのです。この時にしかできないことが沢山あるのではないのでしょうか。何事にも挑戦して、悔いの残らない青春時代を過ごしたいものです。

私たちの住む長浜町を良くしていくのは、これからの長浜町を背負っていく、私たち青年の手でしなければならぬのではないのでしょうか。

福祉年金・児童扶養手当などの支払月変わる

4月・8月・12月

支払い開始日は11日

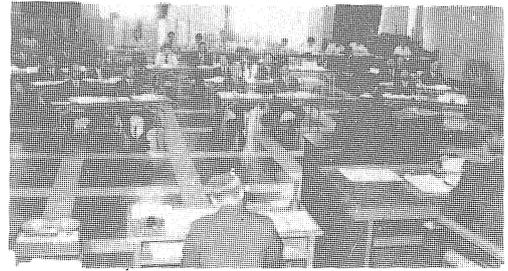
福祉年金、児童扶養手当、特別児童扶養手当、福祉手当を受け取る月は、これまで一月、五月、九月となっていました。が、益や暮などに間に合うよう一か月繰り上げて四月、八月、十二月を受け取る月にするよう改められることになり、ことし十二月分から実施されることになりました。

また、福祉年金については支払いを開始する日も改められ、今まで六日だったものが、今後は児童扶養手当などと同じ「十一日」に支払いを開始することになります。

これにともない、支払い開始月日は、四月支払いは四月十一日、八月支払いは八月十一日となり、十二月支払いは十二月十一日となります。特別に一月早く十一月十一日に支払いを開始することになり、郵便局に行けば十二月まで待たなくても支払われることになりました。

なお、この変更は、ことし十二月支払い分から実施されることになり、ことし九月支払いは、これまでと同じ九月六日以降に受け取って頂くこととなります。

また、変更された最初の支払い期月となることし十二月支払いについては、九月に八月分までの年金や手当を支払うことになっていますので九月、十月、十一月の三か月分の年金を支払うことになります。



議 会

第2回定例会

長浜町議会第二回定例会が、長浜町体育館で七月二十八日から八月一日までの五日間の会期で開かれ、一般会計補正予算など、上程された十三議案および議員提出案件一件がいずれも原案通り可決されたほか、陳情文書一件が採択されました。

また一般質問では、今回は七人の議員が合わせて十九件の質問を行いました。可決されたことと一般質問のうち、おまなことは次の通り。

魚礁設置費など補正

一般会計予算

今年度一般会計に今回八千五百八十五万二千円が補正されました。おもな使用道は次の通り。

青島航路定期旅客船待合所建設工事請負費（離島振興事業として）、長浜の山際・駒手町および仁久地区のテレビ難視を解消するために設置されている長浜テレビジョン施設組合への補助金六百三十万円、老人ホーム白山園への自動火災警報装置設備工事請負費、今坊の大谷口飲料水施設ほかの地方改善対策工等の事業費の補助金四百三十二万円、果樹害虫応急対策・柑橘樹勢回復・晩柑類果実被害対策等の事業費の補助金四百三十二万円、団体営農道負担金（出海・櫛生）五百八十五万八千円、櫛生の常水農道・上老松排水路・柴の柿早排水路・柴の日ノ浦排水路・豊茂の下村農道橋の改良事業費、長浜沖への魚礁設置費、長浜高等学校前階段照明および街路

猪ノ尾・穂積線舗装など5事業を追加

～辺地総合整備計画～
辺地総合整備計画に、次の五件の事業を新しく加えることが承認されました。

辺地名	事業名
青島	有線放送施設整備事業
青島	簡易水道等整備事業
戒川	豆柳線舗装事業
戒川	長浜戒川線改良事業
穂積	猪ノ尾・穂積線舗装事業

青島への屋外放送施設など16事業を追加

～過疎地域振興計画～
過疎地域振興五か年（昭和五十四年度～五十四年度）計画に次の十六件の事業を新しく加えることが承認されました。

- 【交通通信体系の整備】
日ノ浦・松ノ久保線舗装事業
長浜・戒川線舗装事業
尾坂線舗装事業
大屋地区道路舗装事業
高峯地区道路改良舗装事業
新造替地区道路舗装事業
道上地区道路舗装事業
無線中継屋外放送施設事業（青島）
テレビジョン難視聴対策事業
- 【教育文化施設の整備】
長浜中学校柔剣道場事業
奥集会所新設事業
養護老人ホーム白山園作業場新設事業
- 【生活環境施設等厚生施設の整備および医療の確保】
上成地区下水排水路新設事業

認められました。

【農林水産業その他産業の振興】

- 国庫魚礁設置事業
- 国庫魚礁投石魚礁事業
- 白滝公園遊歩道新設事業

長中柔剣道場など請負契約6件を承認

次の通り、昭和五十二年事業の請負契約を締結することが承認されました。

- 沖浦漁港改修工事を二千七百五十七万円で、青島地区簡易水道施設工事を二千五百二十五万円で、いずれも大洲市の株式会社・西田興産と。櫛生漁港局部改良工事を一千六百七十万円で櫛生の株式会社・清水建設と。喜多灘漁港改修工事を二千九百八十万円で長浜の有限会社・長浜建設と。長浜中学校柔剣道場新築工事を二千二百一十万円で白滝の株式会社・一宮工務店と。沖浦漁港改修工事（別件分）を三千三百四十万円で大洲市の株式会社・西田興産と。

陳情を採択

健康を守る会・水本さんの
長浜町生活と健康を守る会の水本鹿夫さん（長浜）から提出されていた「就学援助の適用基準を作ってください。適用基準は給与証明や納税証明など科学的な根拠によるものにしてください」という主旨の陳情文書は採択され、理事者に送付して、その主旨に添うよう善処を求めることになりました。

おことわり

このほど二通の投書を頂いていますが、この紹介と回答は次号にさせていただきます。

×訂正×
①本紙八月号の二ページ最下段の「八月から引上げ」という記事で児童手当として引上額が紹介してあるのは児童扶養手当の誤り。

児童扶養手当（カッコ内は旧）
児童一人の場合 月額 一万九千五百円（一万七千六百円）
児童二人の場合 月額 二万一千五百円（一万九千六百円）
児童三人の場合の一人ふえるごときの金額については、これまでと同じで四百円

②同四ページ「長浜町職員緑一の住民課福祉係で万代明美とあるのは吉田明美の誤り。訂正しておわび申し上げます。

北方領土復帰の意見書提出を承認

大成淳議員から、町議会において北方領土復帰促進に関する意見書を国の関係省庁などへ提出、早期実現のための努力を要望することについての議案が提出され審議された結果、原案通り承認されました。

そのほか

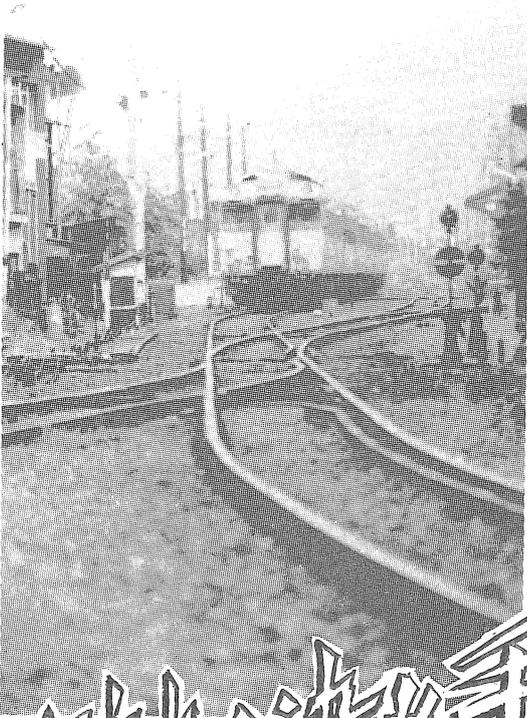
▼昭和五十一年度の水道事業会計決算および工業用水道事業会計決算が認定されました。

▼今年度水道事業会計に資本的収入で六十五万円、資本的支出で二百三十五万円を補正。また、今年度工業用水道事業特別会計に四十万円補正されました。

9月28日は長浜町議会議員選挙の投票日です

私たちの立派な代表を選びましょう

予讃本線・伊予市-長浜-大洲間



急行列車を含めて平均、上りが五十分置き、下りは五十一分置きに旅客列車が発車、県部松山市への列車旅も気軽に思いつける予讃本線のはしる私たちの町。長浜町。その長浜町を經由する予讃本線伊予市-大洲間は、脚光を浴びて完成間近い国鉄内山線（伊予市-内子-大洲）開通工事の雑音とは裏腹に、国鉄利用客の減少といった悪条件も重なって、いわゆる日陰線ともいえるべきローカル線（支線）への格下げのおそれが、日々刻々と深まっています。

世界的不況の波に町の振興発展へのゆくえが妨げられて四年。この波の中からなんとかはい上がらなければ、そしてまた、現情勢に見合った振興計画の樹立を、と取り組む私たち長浜町民の姿を、まるで無視するかのよう、一方からはローカル化、過疎化の波が止めどもなく打ち寄せてきます。国鉄のローカル化、それは私たちの暮らしにどのような影響を与えるものか。単に列車の便数が減るといった、

手始めの防止が

単純なことではない、それは町の振興発展にさまざまな形で妨げとなる以外の何ものでもありません。

内山線は昭和五十四年度末に開通の見通しだとも言われており、さらに、近いうちに「白紙ダイヤ改正」とも言われる減便などを秘めた大幅な国鉄ダイヤの改正が行われるという予測をよそに、町内の国鉄駅の利用は低下するばかり。ますますその可能性の条件は大きくなっているのです。ぼんやりと手をこまねいていたのでは、どうにもならなくなることは明らかです。たとえば貨物取扱駅などは一度廃止されたら容易に元に戻ることはないということです。

では、どうする。私たちに何ができるのか。今の駅、いや、私たちのこの町、この便利さを守るため、何をやらなければならぬのか。このことは全町民挙げて取り組む以外にない私たちに、とって重大かつ緊急な課題であるはずだ。

陳情も再三、行政上、政治的にも努力

実績低下がガン

「予讃線伊予市-大洲間が著しく減便、合理化に……」「ローカル線になった……」「といった心配は、今始まったことではなく、すでに内山線計画が公表された時点から取りざたされているわけですが、今にしてみれば昭和四十六年十一月に実施された喜多灘駅の営業部門の廃止、出石駅の無人化は、ローカル

化への前兆であったとも言えるでしょう。この心配されるローカル化の防止対策として、行政上では五十年から実質的な活動を開始、町議会にも国鉄予讃線長浜駅対策特別委員会を設置するなどして、町と議会が一体となって国鉄四国総局、国鉄本社、運輸省、県などへの再三の陳情、また、国会議員を通じての政治的な面での努力をはかるなど極めて積極的な運動を展開してきました。

減便、折り返し運転

貨物取扱い廃止にも

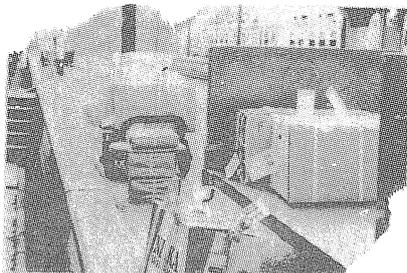
ローカル化されると、どのような影響があるのか。当然、公的に望ましい影響は何一つないはずであり、次のような悪影響だけが考えられます。

- ◎大幅減便 普通、急行列車とも大幅に減便され、全般的に不便が強いられ、中でも通勤通学には大きな影響が出る。
- ◎折り返し運行に 伊予市-大洲間が折り返し運行となり伊予市駅、大洲駅からは、乗り替え扱いになる。
- ◎貨物取扱い廃止にも 貨物取扱い駅廃止にもつながり、ミカンなどの農産物、工業製品の輸送にも重大な影響を及ぼす。
- ◎需用（消費）も低下 減便や折り返しなどの不便さから、長浜町を訪れる人の減少につながり、需用の低下にもつながる。

国鉄の利用成績は左（表1）のように長浜駅のデータを見て低下の一途をたどっているのが実情です。膨大な赤字経営に悩む国鉄にとって緊急かつ最大の課題は、いかにムダを省き、経営を好転させるかにはあらず。経営実績をもとにこういった合理化、近代化が考えられてゆくのは当然のことと言えるでしょう。が、しかし、その影響を被る私たち伊予市-大洲間に住む者にとっては、なるほどなどと感心している場合ではなく、全力を上げてローカル化防止に対処しなければならぬことです。

◎サービスも低下 駅職員も減らされ、サービスが低下する。

以上のことは、まづ可能性が高いと言えるでしょう。南予開発の拠点として、一大臨海工業開発の構想のもとに第一次開発事業を完成させ、さらに第二次開発の夢実現へと躍進を目ざしているのが長浜町から、貨物取扱



一度取扱いが廃止されたら容易に元に戻ることはない

い駅が廃止されると新たな企業立地は不可能となり、わが長浜町



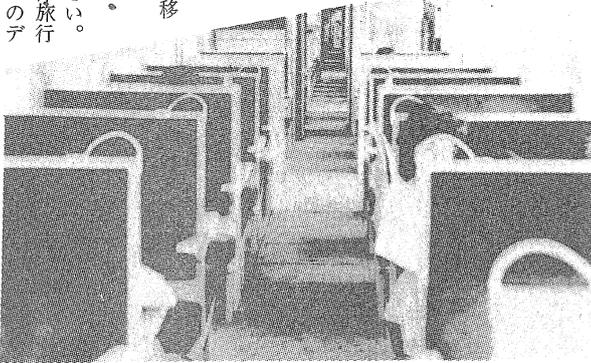
団体旅行が及ぼす実績は極めて大きい

〔表2〕

長浜駅における団体・グループ旅行の実績

年度別	第1・4半期(4.5.6月)の実績
昭和50年度	143万9千円
51年度	205万7千円
52年度	ゼロ

これは国鉄長浜駅を経て団体旅行をした人がどれだけあったかのデータです。上(表2)を「らんく」ください。



ガラリと席の空いた長浜駅 午前9:25発上り列車 (8月5日)

みんなで力を合わせて合理化から長浜駅を守りましょう。

ちよつとした工夫と努力がローカル化防止に役立ちます。私たちみんながこのことをしっかりと認識して当れば、きつとローカル化を防ぐ実績につながると思います。そして、内山線開通が及ぼす予讃線への影響もはね返すことができるといえます。



できるだけ往復キップをお求めください

利用成績をいかに国鉄に利用するわけ

では、どうすればこのローカル化を防ぐことができるのか、それ

伊予市・大洲間の国鉄利用成績を上げること、すなわち五郎

全国どこのキップも 長浜駅で買えます

旅行者にも条件を

はすでに述べた通り、最大の対策は陳情もさることながら

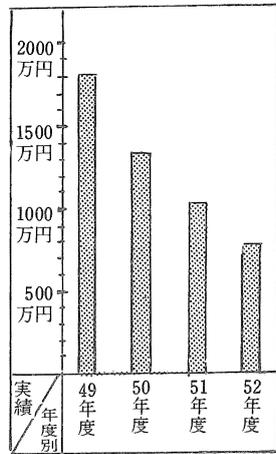
にとつては最大の痛手となります。車時代のノと反論される方もいらつしやることでしょうか。しかし、道路の整備にしても、車の普

及にしてもまだまだであり、安全性の高い生活の足とも言える国鉄は極めて重要であるはずだ。

往復

旅行は町内の駅を仲介に

〔表1〕長浜駅のキップ販売年4実績(52年分) 6月



ータですが、四月、五月、六月のいわゆる年度第一・四半期のデータでは、今年度はゼロという異常な状態で、一組も長浜駅を利用していないという実績です。

近は手間がかからないよう旅行者にすべての準備を任せるケースが多くなりました。このようなケースで旅行をする場合、旅行者はどの駅でキップや周遊券を購入するでしょう。仮りに松山駅で買ったとすると、たとえ旅行する人は長浜駅から乗車しても、キップの売り上げ実績を得たのは松山駅となります。

◎往復キップなら倍の成績

松山や大洲はもちろん、大阪や東京、北海道などへ行くような場合でも、できる限りは往復キップを買うようにしてください。倍の利用成績になり、極めて大きな実績の向上につながります。

◎国鉄利用を高めよう

私たちの町を過疎化から守るため、できる限り国鉄を利用するようにしましょう。

議 会 ・ 一 般 質 問

今議会では頼永一夫、堤正和、塚本弘基、西宮正幸、城戸岡政雄、新盛巳、一宮泰忠の各議員が質問を行いました。

その年だけのための異動ではない

7月人事異動

頼永議員：①ことし採用された町職員数は、今回の人事異動を考慮したものか。二、三の課では減じたのか②今回の人事異動は人事担当者十分協議しなかったと聞く③議会事務局長の人事について二度議会が要望した人事が実現しなかったことは議会軽視ではないか④先の助役人事に関連して今回の職員人事異動に何らかの取り引きがなされたのではないかと、菊地町長：①人事については、いつの場合でも慎重かつ周到に取り組んでいく。内容は別としてただ単にその年だけを考えての異動ではないのでご理解頂きたい。目標は百点で努力しても、その実現には至難な問題もある。責任は町長にあるので責任をもって取り組んでいく。もろもろのことに関しては一応ご一任頂きたい。異動後の各課では多少のまごつきはあろうと思うが質の向上をめざして研修会、講習会などを催して自らの質の向上に努め人と人との組み合わせというものをよく考慮し、十分な力を出しきれるようなことを基本として今後対応したい。

②③については本年度の施政方針に述べていることを推進するための人事であり、諸情勢の変化等に対応して実施したので、ご理解頂きたい。④については、助役人事との関

連で取り引きをした職員人事ではない。

町長の政治姿勢

頼永議員：①先般白石知事が来町されたがこの機会に町の重要施策を陳情すべきであったが町長は病気を理由に欠席されたが欠席される場合代理者を出席さすべきではなかったか②現職の宮本議員が死去されたが通夜に欠席している③過去二回公的場所での飲酒のため相手方に悪印象を与えたと聞くこのようなことでも町民の負託に答えて町政に取り組むつもりか。菊地町長：もろもろの問題についてはあくまでも地方自治の本旨に基づき地域住民の声を中心にして現代社会情勢の変化に対応して積極的に取り組んでいく。人間であるので常に反省しながら十分に負託に答えるよう努力をしてゆきたい③については会合の礼儀的なものもありご理解頂きたい。

会社経営に切り替える方針

青島航路

堤議員：①青島航路について海運局から運営の基本計画をたて運営するよう指導を受けたと聞くがどのような計画をたてているか②定期船「あおしま」の船員の身分は地方公務員法に基づいてどのように保証改善をされるか③「あおしま」建造の経費の中で「乗り出し費用」なるものがあり、すでに予算が執行されているが、船舶公団からこの費用が交付されたと思うがどのように取り扱うか。菊地町長：①については出資金

執行態勢等を早急に会社経営に切り替える方針でいる。②については九月の会社の決算期を目前に職員体制についても結論を出すよう検討している。③については現在会社で仮受けしており、これは町へ収めることとしている。

三次処理を検討中

尿処理場

堤議員：大洲喜多し尿処理場は建設後五、六年経過し、沈殿物も多く曝気作用が緩慢になっている。三次処理が可能で現在、川下の町は着目する必要がある。町長は基本的などのように考えているか。菊地町長：曝気口から流出するものについては、ある気象条件下で停滞現象から臭気を感じる状態のようで、原因は機械の能力低下も一因かも知れないが、むしろ近代社会の生活環境下に主として処理される内容が複雑化してきたためであると事務組合から説明を受けた。さらに施設を設置して解決を図るよう検討され近々、具体的に計画案を出すよう報告を受けている。

実現に努力

町民の広場の拡充

堤議員：①本町は大洲と比較すると脇川水系の整備と美化が遅れている。町当局の努力が足りないのではないかと②町民の広場を整備拡充してはどうか。菊地町長：①については建設省が管理者であるので今後の対応策について建設省に強く要請したい。

②については十分検討を重ね建設省と協議して実現に努力したい。

十二年度は過去の計画の見直しと今後の基本計画策定を課題に総務課に企画統計係を新設して推進する。

黒字予測できない

52年度財源見直し

塚本議員：①五十年度の一般会計の決算では自主財源の努力がみられるが五十一年度の見直しはどうか②予備費および積立金等余裕金の長期的な運用計画を問う。菊地町長：①については、一般会計において歳入約二十二億九千万円、歳出約二十二億五千万円、差引約四千万円。税収と公債費については税収は二億一千九百万円、公債費一億六千五百万円の見直しである。五十一年度は財政見通しの困難な年、五十一年度は不況が一般家庭まで押しよせた厳しい年、五十一年度は厳しさが続き黒字は予測されない。②については、健全財政を維持すると共に積立てている財政調整基金は現在七千数百万円。この運用は当面の課題である庁舎建設、その他の公共施設等に充当する性格のもので、目的別に仕分し総合的な振興基本計画を策定する作業の段階で十分考慮する。

企画統計係を新設し基本計画を策定

開発計画

塚本議員：厳しい経済、社会環境の中で、開発計画は総点検の時期と思うが、町は具体的な検討を進めているか。また、不況下で町全体の所得が低下している。産業別の経営診断を行い行政上の不況克服対策を行うべきと思うがどうか。菊地町長：予想外の不況下五十一年度は情勢の変化に対応する行政、五十一年度は計画の見直しを、五

団体の育成強化を行う。また行政上許せる範囲内で指導したい。

いつ、だれをという段階ではない

助役選任

西宮議員：助役不在が続いているが支障はないか。助役のできる見直しはどうか。菊地町長：助役を置くべく慎重に検討している。過去の経過を分析し二度と同じことを繰り返さないよう段階ではないのでお許しを頂き、選任の際には議員各位のご理解とご協力をお願いする。

産業振興を考慮して

市街化区域内の国道連絡

西宮議員：国道三七八号線計画は商店街にどう連結するか現状を伺いたい。菊地町長：旧大橋の存続維持問題、県道大洲長浜線、沖浦大洲線との接続、本町商店街その他の産業振興を十分考慮し、これらの機能を最大限に活用可能な路線位置となるよう積極的に取り組んでゆく。

対応可能な体制づくりを

スーパー進出対策

西宮議員：最近町内で大型スーパーが立地のため土地を物色中ではないかと(商業者に)心配されている。このことについて町はど

のように対処して頂けるか。
 菊地町長：うわさはあるが事実はない。が、今後このことが起こることを想定し、商工会を中心として関係者が協議してこの事態にいつでも対応可能な体制を作る努力を希望する。町としても可能な範囲内で最善の努力を払いたい。

県立化さらに検討

～長浜水族館～

城戸岡議員：長浜水族館は規模内容共貧弱で魅力を失い、入場者の減少等で収支は年々膨大な赤字となっており、このままだと廃館もいたしかたない。これを県立水族館に移管し、他県に劣らないような施設とするか、または町で新設改良する考えはないか。

菊地町長：長浜町振興計画基本構想の中で、就任以前にも県立にするべく努力された事実があるが、実現に至っていない。学術、文化、観光各般にわたり重要なものである。さらに県立化の実現に方法手段等を検討するとともに、最少限の機能を保持し改善するか等についても教育委員会に実態は握を求め、その結果により計画をたてたい。

企画統計係で計画

～役場庁舎～

城戸岡議員：役場庁舎建設は、長浜小学校と並行して新築してはどうか。また消防署を含めた総合庁舎としてはどうか。消防署跡には老人の憩いの場所をつくってはどうか。

菊地町長：位置、財源等重要な問題であるので企画統計係で具体的な計画をたてて実施したい。消防署の問題は計画から切り離し、跡地問題は地理的な条件を考え、

老人福祉施設を含めた有効適切な公共施設の利用を考える。

新港湾計画の中で

～終末処理場～

城戸岡議員：当町の下水道は水洗便所の普及による排水、また港湾内に排水口もあるため満潮時の汚水逆流、鮮魚の死滅等が発生し問題となっている。改善策として終末処理場の新設が考えられるが低成長下で大型開発は期待できないので開発を抜きにして検討を要する。

菊地町長：現在までは二次開発との関連としたが、この施設は用地、財源等に膨大な経費を要するため大きな課題である。水質、環境、保全上解決せねばならないことであるので住民感情、排水口の統合等を検討しながら新港湾計画の中で計画をたて解決を図りたい。

計画見てさらに検討

～食肉センター建設同意条件～

新議員：大洲食肉センター建設に当町は条件付で同意したが、提起した九つの条件ほどの程度受け入れられたかの具体的な経過を伺いたい。②公害防止計画書はいつでき上がる見通しか。

菊地町長：三次処理は計画通り設置が約束されている。公害防止について排出水を循環式とすることについてと同様に条件を出している。と殺場の家畜係留施設は公害防止計画書と同時に施設内容提示となっており、これらの計画については建設着手の九十日前に町に連絡があるので、その時点で必要な会合をもち検討したい。大洲市の終末処理施設は五十三年度の

事業認可を受けるよう手続中であるとの連絡を受けている。なお既存の養豚業者に対する行政指導、関係市町の脇川汚染防止対策については推進協議会を結成して取り組むため協議がもたれている。

事務的に調査検討

～就学援助の適用基準～

新議員：「就学の困難な児童生徒に係る国の援助に関する法律」による申請が六件も出ていると聞くが教育委員会の対応策と審議経過、今後の方針を問う。また適用基準を作成する用意があるか。

石丸教育長職務代理者：認定は要、準保護児童生徒認定処理要領により学校長、民生委員等の意見を尊重し公平厳正に審査し、結果について教育委員長の承認後学校長に通知したので申出者に連絡していると思う。認定は二件で四件は不認定である。

今後については、手引き作成について民生委員会と学校との合同研修会を開催したい。

また適用基準作成は国、県レベルの問題であるので省略する。このことは事務的に調査検討しており、教育委員会に報告し検討を求めたい。

西田代議士の力を借りる考え変わらない

～町長の政治姿勢～

一宮議員：当町の町政を推進するためには西田代議士と町長は常に合議が必要でこの合議がなされないとい町民はもとより議会も職員も不幸を招くおそれがある。この

ことを認識し協力を求め協調してことに当たってほしい。また議会議員に対し地元工事施工の事前事後協議不十分、助役室の町長公室的な配置を改め、総務課の一部として課長に任じてほしい。

健康上の問題で判断

～助役の再任～

一宮議員：次期助役には増田助役を最適任としながら最終段階で変化がみられたが、説得の努力に欠けている。町長はどう判断したのか。

菊地町長：前助役に対する考え方は触れられた通りだが、若手時間的なずれがある。(前助役は配くう者共に健康に恵まれないという)家庭環境が変わらない限り、本人も固辞されているし可能性はないと判断したことをご理解頂きたい。

減員 適当であれば定数

～町職員定数～

一宮議員：職員一人を採用すれば退職するまでには百人を収容する学校建築費に相当する経費が必要だと言われている。現在の町職員定数は二百十九人だが、この中には嘱託職員を含む。また現在の正職員二百十人を定数として十分でないか。定数条例を改めたいかどうか。

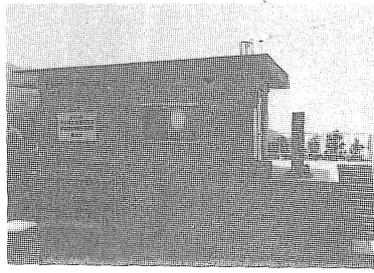
菊地町長：定数内訳は正規職員二百十一人、定数にはいる嘱託職員四人で計二百十五人になる。それ以外に臨時職員などがあるが保育所その他で年間を通じて移動の起りやすい職場があるため、常に固定し難い条件があり、このようなことになっている。十分中味を検討して定数を現在の職員数でよいということであれば条例を改正して定数減を図りたい。課の統廃合についても必要に応じ見直しをして答えを出したい。

『水、これで安心...』

衛生簡易水道が完成

水源の確保が困難で長い間私的水道施設、あるいは井戸、谷川水の汲み取りなどで我慢を強いられていた衛生地区にも、このほど待望の簡易水道施設が完成。より衛生的で豊富な水が使えるようになりました。

この水道施設事業は、昭和五十一年度事業で行ったもので、水源の確保に思わぬ時間と労苦がかかってやや工期は長引いたものこ



完成した衛生簡水の一部低区浄水場

のほど完成したものです。井戸水などの個人施設を利用す



「敬老の日」が近づくと老人談義が盛んになる。平均寿命が女子77歳、男子72歳と伸びてますます高齢化する社会である。人生わずか50年、ということわざもすっかりはやらなくなった。老人党を作れという声まで聞かれるご時世である▲先日子供達は独立し妻に先立たれた独り暮らしの老人が、信仰を支えに盲人のための点訳奉仕、外国の恵まれない子の心の里親となっている新聞記事に感動したが、この美しい老後は今できたものでなく、若い頃からの生きかたの結晶である▲この9月には町会議員の選挙が行われる。合併以来7回目、4年間の長浜町議会議会を付託する20名を選ぶのである。「長浜町議会は県議会以上じゃという評判じゃった」と西村町長時代の元議員さんが述懐しているが、この伝統は今も残っている▲脱皮をはかろうと懸命な努力を続けている長浜町政の中での議会活動は重要である。これに応えられるような議員さんを選出したいものだ。▲考えよこの1票がわかれ道、▲金力入学ならぬ金力選挙、金権選挙はご免こうむりたい▲1票があなたにかわってする政治、▲町理事者、町議会、町民が一体となり、代議士を先頭に新しい町づくりまい進しよう。▲この1票明るい町をひらくかぎ、

心身障害者の職業自立について など相談に応じています

身体障害者雇用促進法が制定されて十七年。この間職業安定所では関係機関や事業主の理解と協力を得て、心身障害者の雇用促進と職場適応の向上に努めています。しかしながら心身障害者すべての方の就職について、必ずしも満足できるものとは決して言えない現状です。このため、労働省では関係行政機関や各種団体などと緊密な連携をとって、九月を「心身障害者雇用促進強調月間」と定めて心身障害者の雇用促進と国民的運動として全国的に展開しています。月間中、安定所では事業所を訪問しての雇用相談指導などのほか心身障害者の職業自立についての相談などを積極的に行うことになっておりますので、どうぞお気軽にご利用ください。大洲公共職業安定所 電話 08932・4・3191。

一部の家庭を除いた衛生地区の約九〇パーセントの家庭がすでに利用しており、「これで安心して水が飲めます」と喜ばれています。施設事業費は九千六百五十万円、このうち四千四百九十万円は昭和五十一年度の年金積立金の還元融資です。

長中が健康準備優良校

長浜中学校(矢野佳次男校長・生徒六百二十七人)は、昭和五十二年愛媛県健康準備優良校に選

お誕生おめでとう!!

7月届出分(敬称略) 住所 保護者氏名 続柄 児名 下須戒 中見 時男 三女江梨子

寄付

○白滝の白滝公益会：現金十万円を備品購入資金として白滝保育所へ。

おくやみ

7月届出分(敬称略)

Table with columns: 住所, 氏名, 死亡時年齢. Lists names and ages of those who passed away in July.

編集後記

予想不到に多かった町議会一般質問の整理に手間どる、発行が大変遅れましたことをまずもっておわび申し上げます。

予讃線伊予市〜大洲間の合理化の問題は、決して国鉄のPRそのものではなく、私たちが町の将来にとって極めて重要なこととくに団体旅行の際は、幹事さん、くれぐれもよろしく。

九月号と言えば例年、お年寄り関係の記事。ことしもそのつもりでしたが、ご紹介のようにどうしても省けない記事で割愛させて頂きました。記事にならなくとももう皆さんの暮らしの中には、お年寄りの福祉のことは常に息づいていることと思います。

さて、次号は町の条例の定めるところに従って、昭和五十一年度の町の財政状況などをご紹介しますことにしています。よろしく。

人口世帯数

楽しく住みよい町、豊かで働きがいのある町 美しい人情と文化の町をつくり、人口をふやしましょう

Table with columns: 人口, 世帯数, 8月1日現在, 前月との比較. Shows population and household statistics for August 1st.

